(別紙様式1) 平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学校名	下呂市立上原小学校					
実 施 期 間	平成25年11月16日(土)~11月17日(日)					
実施概要	① 土祭り(児童が育てた農作物を使って、保護者・祖父母と共に餅つき・餅丸め・花餅つくり、会食)② 学習発表会(各教科・総合的な学習の時間の成果発表会)③ 校区モニター協議会(文化祭・地域での様子について意見交流)					
実施内容	学習・取組の分野 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □					
	公開の方法 □授業公開 □成果発表 □交流活動 □講演会等					
	□地域行事等参加 □その他					
来 校 者 数	保 護 者	6 0	人	· 計	1 3 5	人
	地域関係者	7 5	人	H I	100	, ,
実施 状 況	□11月16日(土)・・文化祭準備 PTA役員と全校の子ども達(49名)で、事前準備・会場準備を行った。保護者や祖父母に教えてもらい花餅台の製作、米洗い、大豆炒り、小豆煮、雑煮の出汁作り、会場作り等の準備に懸命に取り組んだ。□11月17日(日)・・上原小学校文化祭 ○8:30~11:30 第1部「土祭り」(餅つき、花餅作り)総合的な学習の「米作り」で、5・6年が学校近くの田んぼで餅米を作った。その餅米を使って収穫に感謝する気持ちを込めて、全校の児童と保護者・祖父母・高齢者で石臼と杵で餅つきを行った(12日)。1年生は、春に摘んでおいたよもぎを使って草餅を、2・3年生は、畑で育てた大豆を碾いてきな粉餅を、4年生は、畑で育てた小豆を使ってあんこ餅を、5・6年生は、雑煮を、それぞれ作った。また、祖父母・高齢者に教えてもらって、花餅を作りながら、交流活動をした。○11:30~12:15 会食会場の全員(児童・保護者・地域の方々約195人)で「いただきます」をして、収穫に感謝しながら、各学年が作った草餅・きな粉餅・あんこ餅の全種類をのせたパックと雑煮をおいしくいただいた。○13:00~15:00 第2部「学習発表会」今年度本校で大切にしている「伝え合う」「乗り越える」をテーマに取り組んできた成果を確かめる場として、全校児童による各学年の4月からの学習の歩みを、自作の大道具や映像を使って発表した。 1年生は、劇『くじらぐも』。2年生は、劇『スイミー』。3年生は、総合的な学習の発表「大豆の秘密」。4年生は、劇『スイミー』。5年生は、劇『どろぼう学校』。6年生は、「スピーチ」・劇『空気のなくなる日』・合唱『大切なもの』の発表をそれぞれ披露した。					

○15:20~16:30「校区モニター協議会」

地域住民の意見を積極的に聴取する場として「校区モニター協議会」を年2回開催している。今年度は、文化祭を参観された感想を交流し、次にPTA実践目標をテーマに意見交流を行った。あわせて、登下校の様子や休日の過ごし方などについても協議した。(参加者: 25名)

成果及び課題

・児童会で土祭りや学習発表会のスローガンを決定し、その達成に向けて教職員やPTA役員が支援していくことができた。その結果、子ども主体の行事に改善することができた。また、PTA各学級委員と各担任との打合せやPTA各委員会との打合せを重ねたことで、当日の運営がスムーズにいき、子どもたちが餅つきなどの伝統行事に積極的に関わろうとする姿を見ることができた。

(校区モニター協議会での意見交流より)

- ・長いセリフをよく話すことができる。大人はすぐに見限るが、子どもた ちの能力は計り知れない。熱いうちに打てば、どれだけでも吸収してい く。
- ・声が大きくて体育館の一番後ろでもよく聞こえた。小学生があれだけの 声で話す。中学生も負けないように広めていきたい。
- ・3 年生の総合的な学習の発表で味噌の醸造について調べたことを発表していた。昔からの地域の伝統を学習し、その体験を発表することは素晴らしいことだ。
- ・6年生5人の合唱。素晴らしい響き、歌声だった。少人数でも本気でやれば、いいものができる。